年間授業計画 新様式例

高等学校 令和８年度 教科　　郷土　　科目 海洋文化

教　科：郷土　　科　目：海洋文化　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　B　組

教科担当者：（A組：尾見・町田）（B組：尾見・町田）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（　　）

教科　郷土　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】・海の安全についての知識を習得させる。

【思考力、判断力、表現力等】・島の主要産業である漁業に対する理解を深め、島の産業の在り方を考えさせる。
・島の生活環境と海洋生物との関わりを考察し、島の生活の在り方を考えさせる。

【学びに向かう力、人間性等】・海洋を中心とした自然や海洋生物に対する関心を高め、自然環境保護に対する意識の高揚を図る。

科目　海洋文化　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・海の安全についての知識を習得させる。	・島の主要産業である漁業に対する理解を深め、島の産業の在り方を考えさせる。 ・島の生活環境と海洋生物との関わりを考察し、島の生活の在り方を考えさせる。	・海洋を中心とした自然や海洋生物に対する関心を高め、自然環境保護に対する意識の高揚を図る。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 海洋文化 【知識及び技能】 ・海の安全についての知識を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・島の主要産業である漁業に対する理解を深め、島の産業の在り方を考えさせる。 ・島の生活環境と海洋生物との関わりを考察し、島の生活の在り方を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・海洋を中心とした自然や海洋生物に対する関心を高め、自然環境保護に対する意識の高揚を図る。	・オリエンテーション ・ダイビング学科講習 ・ダイビング実技講習 ・オンラインによる講習 スクーバダイビングに関する知識を定着させると共に、海洋実習を安全に実施できる態度を身につけさせる。 スクーバダイビングの知識、技能をプール実習で定着させ、海洋実習を実施する。 機材の名称や中性浮力、潜航、マスククリアーなどダイビング用語を理解するとともに、プール、海岸において機材の脱着などの実習を行い、海洋においてダイビング実技講習を実施する。	【知識・技能】 ・海の安全についての知識を習得している。 【思考・判断・表現】 ・島の主要産業である漁業に対する理解を深め、島の産業の在り方を考えることができる。 ・島の生活環境と海洋生物との関わりを考察し、島の生活の在り方を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・海洋を中心とした自然や海洋生物に対する関心を高め、自然環境保護に対する意識を持つことができる。	○	○	○	30
2学期	A 海洋文化 【知識及び技能】 ・海の安全についての知識を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・島の主要産業である漁業に対する理解を深め、島の産業の在り方を考えさせる。 ・島の生活環境と海洋生物との関わりを考察し、島の生活の在り方を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・海洋を中心とした自然や海洋生物に対する関心を高め、自然環境保護に対する意識の高揚を図る。	・ダイビング学科講習 ・ダイビング実技講習 ・オンラインによる講習 ・スクーバダイビングの知識、技能をプール実習で定着させ、海洋実習を実施する。・機材の名称や中性浮力、潜航、マスククリアーなどダイビング用語を理解するとともに、プール、海岸において機材の脱着などの実習を行い、海洋においてダイビング実技講習を実施する。・バディの重要性を理解し、機材チェック、エア切れの対応などお互いに協力をしながら実技講習を行う。オンラインによる講習	【知識・技能】 ・海の安全についての知識を習得している。 【思考・判断・表現】 ・島の主要産業である漁業に対する理解を深め、島の産業の在り方を考えることができる。 ・島の生活環境と海洋生物との関わりを考察し、島の生活の在り方を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・海洋を中心とした自然や海洋生物に対する関心を高め、自然環境保護に対する意識を持つことができる。	○	○	○	32
3学期	A 海洋文化 【知識及び技能】 ・海の安全についての知識を習得させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・島の主要産業である漁業に対する理解を深め、島の産業の在り方を考えさせる。 ・島の生活環境と海洋生物との関わりを考察し、島の生活の在り方を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・海洋を中心とした自然や海洋生物に対する関心を高め、自然環境保護に対する意識の高揚を図る。	・スクーバダイビングに関する知識を定着させると共に、海洋実習を安全に実施できる態度を身につけさせる・知識定着のテストを行う・海岸清掃を行い、漂着物について調べ学習を行う。（ビーチコーミング）・事前学習・見学を通して八丈の海について理解を深める。	【知識・技能】 ・海の安全についての知識を習得している。 【思考・判断・表現】 ・島の主要産業である漁業に対する理解を深め、島の産業の在り方を考えることができる。 ・島の生活環境と海洋生物との関わりを考察し、島の生活の在り方を考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・海洋を中心とした自然や海洋生物に対する関心を高め、自然環境保護に対する意識を持つことができる。	○	○	○	8
							合計 70